

# 硬式野球部ニュース

平成21年度東京都企業秋季大会  
速報!!!

東京ガス vs 日本ウェルネススポーツ専門学校  
於：大田スタジアム

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	*大会規定により7回コールド
日本ウェルネススポーツ専門学校	0	0	2	0	0	0	0	2	
東京ガス	0	0	4	5	3	0	0	12	

本塁打：向江      三塁打：菅、井上      二塁打：黒田、松田  
投手：○大島、成田 — 井上、徳良

## 向江が2ランを放つなど、中盤に打線がつながり、コールド勝ち！

順位決定リーグ戦。先発のマウンドに登ったのは大島。大島は、伸びのあるストレートを主体に、初回を三者凡退できってとる上々の立ち上がりを見せる。早い回に先制し、試合を優位に進めたい打線は、初回。この試合1番に入った菅がヒットを打ち出塁すると、2番の天野もヒットで続き、いきなりのチャンスを迎える。しかし、後続が併殺打に倒れるなど、好機を生かすことができず、無得点。すると、迎えた3回の守備。大島が先頭にヒットを許すと、さらに2塁打とバントヒットなどを許し、2失点。リードを許す。しかし、打線はすぐさま反撃。先頭の菅が3塁打で出塁すると、2つの四球で満塁とし、山内の内野ゴロの間に1点。続く山口もレフト前に運び、2点。さらには、豊田の内野ゴロが相手守備の乱れを誘い、この回4点で逆転に成功。続く4回には、四球をはさみ、黒田・佐々木・松田・井上の連続長短打などで、一挙に5点。試合を決める。攻撃の手を緩めず、迎えた5回。佐々木がヒットを打ち出塁すると、代打の向江がレフトスタンドに運ぶ、ツーランホームランを放つなど、この回さらに3点。投げては、大島が3回以外には危なげないピッチングを展開。5回を4安打に抑える好投。後を引き継いだ成田も、リズムよく、相手をきっちり抑え、ゲームセット。大会規定により、7回でコールド勝ちを収めた。

打撃成績					投手成績						
		打席	打数	安打	打点	投球回	被安打	四死球	自責点		
1	9		5	5	2	0	大島	5	4	0	2
2	8		5	3	1	0					
3	7		3	3	1	0	成田	2	1	0	0
	H7		1	0	0	0					
4	5		4	2	2	0					
5	D		2	2	0	0					
	HD		1	1	1	2					
	HD		1	1	1	2					
6	3		4	3	2	2					
7	2		4	4	2	2					
	2		0	0	0	0					
8	6		4	4	2	0					
9	4		4	4	1	0					
合計			38	32	15	8	合計	7	5	0	2

秋季東京都大会の順位：5位  
次戦：日本選手権関東予選（10/5～）  
ご声援、よろしくお願い致します！

